

祝

成人の日を迎えて

一月十二日（月）は成人の日です。
 今年は、一月十一日（日）に平成十七年四月二日〜平成十八年四月一日生まれの方を対象として、「第4回前橋市はたちのつどい」を開催しました。
 今回は、東地区の20歳を迎えた方から抱負や感想をいただきました。



夢に向かって進むために

青葉町 千葉 将士

成人という大きな節目を迎え、これまで支えてくださった家族や地域の皆様に深く感謝申し上げます。これからは、社会の一員として責任を持ち、自分の夢に向かって前向きに歩んでいきたいと思っています。将来は、自分の店を持ち、人との繋がりを大切にできる場をつくることが目標です。地元で学んだ温かさを忘れず、感謝の気持ちで力に変えながら、明るく誠実に成長していきます。これからも応援していただけるような大人を目指して努力してまいります。



私の二十年

古市町 西村 莉子

成人式を迎え、これまでの二十年間を振り返ると、家族をはじめ多くの方に支えられてきたことを実感します。小学三年生の頃、担任の先生が子どもとの距離が近く、気軽に話しかけられる雰囲気があったことは、いまでも記憶に残っています。授業の後に雑談してくれたり、困っているときと自然に声をかけてくれたりと学校が安心できる場所でした。特別な出来事があったわけではありませんが、さりげない姿に触れ「先生っていいな」と感じたことが、今の進路に繋がる小さなきっかけになりました。



成人を迎えて

江田町 田邊 豪

二十歳という節目を迎え、これまで支えてくれた家族や地域の方々への感謝の気持ちをあらためて強く感じています。

小学2年生から今までの十三年間野球を続けてこれたのも多くの支えがあったからこそだと思います。野球を通して、努力を続けることの大切さや、仲間と協力することの意味、結果に対する責任を学びました。私は、アメリカで野球をしていましたが、その経験からも、環境が変わっても自分を信じて挑戦し続けることの大切さを実感しました。思うようにいかない場面も多くありましたが、その一つ一つが自分を成長させてくれたと感じています。

これからは大人として、自分の行動に責任をもち、野球にも人生にも真剣に向き合っていきたいです。生まれ育った江田町への感謝を忘れず、周囲から信頼また尊敬される人間になることを目標にこれからの一歩一歩を大切に歩んでいきたいと思っています。大は小を兼ねるという言葉

を胸に、小さなことを一つ一つ積みあげていこうと思います。

はたちを迎えて

小相木町 梅山 斗吾

二十歳を迎えることで、できることが増え、自分という世界が大きく広がったように感じます。この節目の時期に私は社会人となり、今までの自分の小ささも思い知りました。

社会人として人のために働くことは決して容易ではありませんでした。社会に出てからのこの数カ月間、私はずっと自分の弱さと戦ってきました。簡単な挨拶もできない自分、他人の目を気にしすぎてしまう自分、自信がない自分、そのどれもが嫌いな私の一部でした。しかし、その弱さと睨み合っているだけでは誰かのために動くことなどできないと周りの大人達を見て気付いたのです。職場の先輩方は、みな完璧で、追いつけない人ばかりだと思っていました。ですが、それは間違えて人は一様にして弱さを持つていてという事を知ったのです。重要なのは、弱さを持つていてという事ではなく、それを自分らしさとして受け入れ、強みにしているという事です。そもそも自分らしさとは誰かと差をつける為のものではなく、認め合い、助け合う為のものだということに気付かされました。だからこそ私も、一見、短所に思えるようなところも、無理やり直そうとしなくて良いのだと思うようになりました。自分は、自分で他人ではない。いつか、自分らしさで他人の負担を補うことができるなら、それはとても誇らしいことだと思っています。私の短所が長所になるまで、私は、私を愛し続けます。

私の人生に困難が無くなることはないでしょう。それは、今も昔も同じです。しかし、今は見えている世界が大きく違います。二十歳を迎え、嫌なところや汚いところを見なくてはならない。今でなければ、前述の様な気付きは得られなかったでしょう。短所を直さず認め続ける。それは、決して逃げの手段ではなく、己を守り飛躍させてくれるものだと思ひ信じ続けたい。そうでなければ、この世界はあまりにも寂しすぎるから。

「あずま子育てひろば（子育てサロン）」
～ 毎月開催しています♪ ～

子育てサロンとは、子育て中のお父さんやお母さんが、気軽に集まれる「居場所」です。子育てに関する情報や悩みを共有し、子育ての先輩のみなさんからお話を聞くなど、地域全体で子供を育てる仕組みです。

いつ 毎月第4月曜日 10時～11時

※祝日等で変更の場合あり

どこで 東公民館 ホール

対象 未就園児（0～3歳）親子



☆おもちゃがたくさんあり、出入り自由で、遊んだり交流していただきます。講座の場合もあります。

詳細は、公民館報「あずま」で確認してください。

東地区防災研修会を実施しました

東地区地域づくり協議会では東地区社協と共催で防災研修を実施しており、今年度は12月8日（月）に開催しました。

研修の冒頭では起震車による地震体験を行いました。震度の設定だけでなく、東日本大震災や熊本地震等、実際に起きた地震の揺れを体験することでもでき、多くの参加者から驚きの声があがりました。ホール内での研修は「自然災害（地震）から身を守る」と題して防災危機管理課の講師から、群馬県がこれまで被ってきた地震の被害や規模、地震の際にとるべき行動及び注意点についてなど、具体的な説明を受けました。

第2部では、災害発生時の避難所でのごみの分別方法や仮設トイレの利用などについてごみ政策課の講師から説明を受けた後、駐車スペースに設置された仮設トイレを見学。安全安心なトイレ環境を確保するための男女別の仕切りや手洗い、夜間用投光器などを見ながら、衛生管理について説明を受けました。



▲起震車で地震を体験